

募集要項

※廣池学園が募集する寄付金は、応募が任意であり、また入学前の募集は行っていません。

◆ 募金の名称	麗澤教育充実資金
◆ 募金の目的	麗澤各校の教育・研究の充実
◆ 用途	①教育・研究に要する経常的経費 ②施設設備の充実 ※寄付金は、寄付者のご意向に沿って使用させていただきます。
◆ 募金期間	2026年4月1日から2027年3月31日
◆ 募金目標額	2億円(2026年度)
◆ 募金金額	・個人寄付は1口1,000円で、1,000円単位でお願いいたします。 ・法人寄付は特に金額を定めておりません。

顕彰

募金方法と 税制上の 優遇措置

ご芳志をお寄せいただきました方に感謝の気持ちを込めて、お名前をウェブサイト(<http://kifu.reitaku.jp/>)に掲載いたします。(匿名を希望された方を除く)

個人の場合

●お振込み

専用の「振込用紙」に必要事項をご記入の上、郵便局または銀行からお振込みいただけます。

●ウェブサイト

ウェブサイトでのお申込みは、クレジットカード決済とページ決済がご利用いただけます。

廣池学園 **検索** で検索してください。



ここから

スマホからも簡単にアクセスできます!



税制上の優遇措置

●所得税

寄付金額が2千万円を超える場合(寄付金額がその年の総所得額等の40%を上回る場合は40%を限度とする)、その年分の**所得税について優遇**を受けられます。

●住民税

寄付金額が2千万円を超える場合、千葉県にお住まいの方は**県民税の控除**を、千葉県内の一部の市町村にお住まいの方は**市町村民税の控除**も受けられます。

法人の場合

●お振込み

専用の「振込用紙」に必要事項をご記入の上、銀行からお振込みいただけます。

専用の「振込用紙」等が必要な方は、**募金事務局までご請求ください。**

税制上の優遇措置

●受取者指定寄付金

「**受取者指定寄付金制度**」は、会社等法人が日本私立学校振興・共済事業団を通じて私立学校へ寄付する場合に支出した**寄付金の全額を損金の額に算入することができる唯一の制度**です。この制度を利用される場合、日本私立学校振興・共済事業団との事務手続きは、廣池学園が行います。



令和8年度「麗澤教育充実資金」募金へのご協力をお願い

日頃より麗澤教育にご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

廣池学園は令和7年に創立90周年を迎えております。創立者・廣池千九郎が掲げた「知徳一体」の教育理念のもと、90年にわたり世界から信頼される真の国際人の育成に努めてまいりました。これまでの歩みを振り返りますと、先人・先輩方のご尽力、卒業生の皆様のご活躍、そして保護者や関係者の皆様の温かいご支援なくしては、今日の発展は成し得なかったと実感しております。この場をお借りし、深く敬意を表しますとともに、衷心より感謝申し上げます。

さて、一昨年度、大学では4月に経営学部の「ファミリービジネス専攻」、工学部の「情報システム工学専攻」「ロボティクス専攻」を開設。モラロジー(道徳科学)を根幹とした文理融合の総合大学として教育体制をさらに強化しました。柏中高では、人間力と国際力と思考力をバランスよく育てています。瑞浪中高では、今年度からアントレプレナーシップコースを新設しました。

世界が急速に変化し、不確実性が増す現代社会において、「知識」と「道徳」を一体的に備えた人材を育てる麗澤教育の使命を一層強く認識しております。持続可能な社会の実現に寄与するため、廣池学園はさらなる進化と発展を目指して挑戦を続けてまいります。

これからも、麗澤教育の更なる飛躍のため、引き続き皆様から「麗澤教育充実資金」募金への温かいご支援を賜りたく、ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

学校法人 廣池学園
理事長 廣池 幹堂

お問い合わせ

廣池学園募金事務局

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1
TEL:04-7173-3553 FAX:04-7173-3566
E-mail:mlbokin@ad.reitaku-u.ac.jp

学校法人
廣池学園
The Hiroike Institute



世界と地域に貢献する「品格あるグローバル人材」の育成を目指して

— 5学部が集うワンキャンパスの文理融合型総合大学へ —

日頃より本学の教育・研究活動に深いご理解と温かなご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本学は「知徳一体」の建学の理念のもと、知性と徳性を兼ね備え、世界と地域に貢献する「品格あるグローバル人材」の育成を目指しております。現在は外国語学部、経済学部、国際学部、経営学部、工学部の5学部14専攻を擁し、文理の枠を越えて学ぶことのできる総合大学として教育の充実を図っています。

また、全学基盤教育「麗澤スタンダード」を軸に、外国語学習を支える多機能フロア「iFloor」、イノベーションを育む学習フロア「iStudio」など、全学生が自由に利用できる学習環境を整えています。

ワンキャンパスの特色を活かし、多様な学生や教員が分野を越えて学び合うことで、新たな価値の創造と人間的成長を育んでいます。

今後も建学の精神を礎に、社会に貢献する人材の育成に努めてまいります。

皆様の一層のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

麗澤大学
学長 徳永 澄憲



世界で活躍する人材の育成 ～私の未来は私が創る～

保護者・卒業生の皆様には、日頃より温かいご支援とご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

多様な価値観や背景を持つ人々が共に生きる現代において、生徒たちには「違いに怯えず、対話に疲れず、希望を失わず」、力強く自らの人生を切り拓いてほしいと願っております。違いは排すべきものではなく学びの源であり、対話の積み重ねが相互理解と信頼を育みます。その根底にある思いやりの心は、本校がこれまででも、そしてこれからも大切に育み続けていくものです。本校では全国各地・世界から多様な背景や志を持つ生徒が集い、互いに学び合うことで豊かな教育的価値を生んでいます。日々の生活の中で自己を省み、思いやりを実践することで、人としての品性と深みが培われます。

今後とも本校の発展に変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。2035年の創立100周年に向け、さらなる充実と飛躍を目指してまいります。

麗澤瑞浪中学・高等学校
校長 藤田 知則



『知の森を歩き 心を育み 未来を拓く!』「チーム麗澤」で建学の精神を体現します

卒業生の皆様方、保護者の皆様方をはじめ、本校を支援してくださっている全ての方々に、心より感謝申し上げます。

2025年度高等学校では文部科学省「DXハイスクール」の採択校（2期連続）となり、麗澤大学や他大学との中大連携・高大連携授業も活発に行われています。また、教科等横断的な授業としての「総合的な学習 / 探究の時間」も「自分（ゆめ）プロジェクト」として、さらに道徳や学校特設科目「言語技術」と教科間の連携（NHK Eテレ「生きる力を育む『読解力』とは 中・高生の読み解く力を高める深い学びを考える」にて2月20日放送されました）をとりながら、麗澤ならではの特色ある授業を生徒が活用できるよう努めていきます。

2022年度開設した通信制も第4期生61名全員出席のもとそれぞれの進路に向けて旅立ちました。

麗澤で学んだ生徒が、将来社会に貢献できるよう「チーム麗澤」で力を注いでまいります。

皆様方のご支援とご協力を重ねてお願い申し上げます。

麗澤中学・高等学校
校長 櫻井 讓



「ふたばルーム」を開設しました

保護者の皆様、また卒園生やその保護者の皆様には、いつも温かいご支援をいただき心より感謝とお礼申し上げます。

麗澤幼稚園は創立以来、園の教育目標である「やさしく思いやりのある子」「ありがとうと言える子」「自分のことは自分でする子」の育成を目指して教職員一同、心をひとつに教育活動を展開しております。

令和8年度より子育て支援の新施設として子育ての森「ふたば」をオープンいたしました。「ふたば」では、今まで行ってきた子育て広場あいいい、あかちゃん教室に加えて、1歳から幼稚園の教育環境に親しんでいただけるクラスとして「ふたばルーム」を開設いたします。

今後も、子どもたちの健やかな成長をサポートするとともに、保護者の皆様にとって安心して利用できる場となるよう、取り組みを充実させてまいります。

皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

麗澤幼稚園
園長 竹政 幸雄